

令和2年度 松山市当初予算のポイント

予算編成方針

豪雨災害からの一日も早い復旧・復興、子育て・教育環境の充実や防災・減災対策、松山圏域の中心都市として必要な公共投資などの重要課題とともに、社会保障関係経費の増や公共施設のマネジメントなどの財政需要の増加にも的確に対応する必要があるため、厳しい財政運営が見込まれる。

令和2年度の予算編成に当たっては、ゼロベースで事業の総点検に注力するなど、持続可能な行財政基盤の整備を進めるとともに、5つの柱からなる公約の具現化を着実に進める。

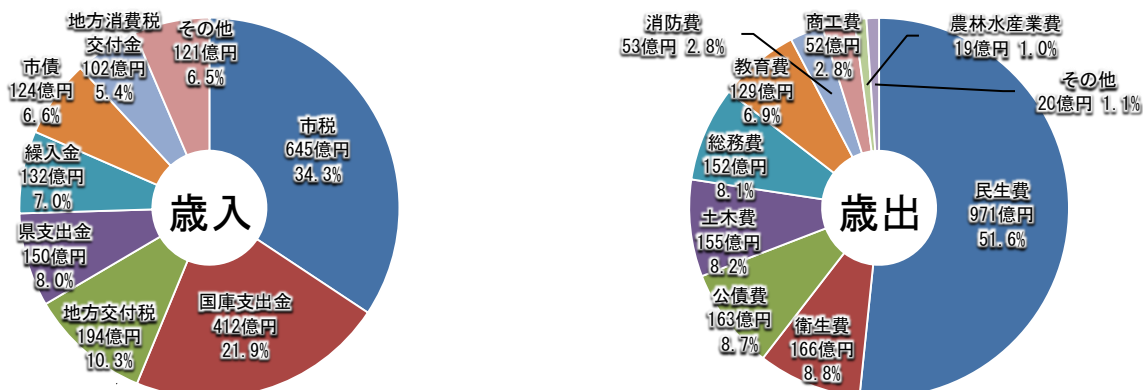
予算の規模

- ◆一般会計は、子ども医療費の無料化をはじめとする公約の実現に向けた取組みや子育て・教育施設の整備、社会保障関係経費の増などにより、1,880億円と2年連続で過去最高を更新（前年度比42億円増）
- ◆全会計の総額は、3,875億円（前年度比4億円減）

<当初予算の内訳>

予算区分	予算額	前年度比	
		増減額	伸び率
一般会計	1,880億0,000万円	42億0,000万円	2.29%
特別会計	1,340億6,620万円	21億3,220万円	1.62%
企業会計	485億1,010万円	△3億9,930万円	△0.82%
合計	3,705億7,630万円	59億3,290万円	1.63%
公債管理会計	169億3,150万円	△63億3,170万円	△27.22%
総合計	3,875億0,780万円	△3億9,880万円	△0.10%

一般会計の内訳と特徴



歳入の主な増減

- ・市債 124億円（前年度比 +16億円 +15.08%）
【増要因】（仮称）新垣生学校給食共同調理場の整備や中央公園の改修などによる増
- ・地方消費税交付金 102億円（前年度比 +10億円 +11.20%）
【増要因】消費税率の引上げによる増

歳出の主な増減

- ・民生費 971億円（前年度比 +35億円 +3.68%）
【増要因】子ども医療助成事業や障害福祉サービス事業などによる増
- ・教育費 129億円（前年度比 +12億円 +10.24%）
【増要因】（仮称）新垣生学校給食共同調理場の整備や中央公園の改修などによる増
- ・衛生費 166億円（前年度比 +8億円 +4.94%）
【増要因】精神障がい者・難病患者等総合支援事業などによる増
- ・土木費 155億円（前年度比 △9億円 △5.56%）
【減要因】特定建築物耐震改修等補助事業などによる減

財政指標

- ◆市債依存度 6.59%（前年度比+0.73）【注】臨時財政対策債※を除くと 2.76%
- ◆公債費の伸び △1.62% ◆経常的経費の伸び +2.40%

※臨時財政対策債は、地方財政収支の不足額に対し、本来、地方交付税として配分されるべき地方の財源を、国の財源不足により地方債に振り替えるもので、その元利償還金については、全額が交付税措置される。

市長公約関連事業

笑顔広がる人とまち 幸せ実感都市 まつやま ～ 一人でも多くの人を笑顔に ～

松山をつくる5つの柱 160事業 193億円規模

【事業の詳細は予算(案)概要を参照(該当ページを記載)】

区分	予算規模	主な事業
①子育て環境を充実し、子どもたちの未来を応援する松山をつくりまします	61.9億円 (40事業)	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療助成事業 21億9,876万3千円 P4 ④不妊治療費助成事業 1億5,382万円 P6 ④児童クラブ室施設整備事業 1億3,789万6千円 P4 ④妊娠・出産支援事業 1,600万7千円 P6 ④保育士等確保支援事業 4,919万5千円 P5 ④小学校教育用コンピュータ整備事業 4億3,775万5千円 P3 ④教職員事務事業[スクール・サポート・スタッフ配置分] 3,467万9千円 P3
②誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる松山をつくりまします	37.2億円 (28事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④国保がん検診無料化事業【国保】 4,355万円 P8 ④がん対策事業 3億4,416万6千円 P9 ④ことばのちからイベント事業 6,287万6千円 P7 ④スポーツシティまつやま推進事業 1億2,728万2千円 P7 ④文化振興事業 5,691万5千円 P7 ●高齢者いきいきチャレンジ事業 329万6千円 P8
③みんなで助け合い、安心して暮らせる松山をつくりまします	17.8億円 (39事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④高齢者の保健事業と介護予防の一体的推進事業【後期】 896万5千円 P13 ④離島診療連絡船更新事業 5,470万円 P14 ④ブロック塀等安全対策補助事業 2,559万1千円 P14 ④消防用給油施設整備事業 8,793万円 P12 ④ため池防災対策事業 250万円 P14 ④避難対策推進事業[ハザードマップ作成事業分] 679万円 P11 ●切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業 1,500万円 P12
④元気な産業を応援し、成長する松山をつくりまします	40.2億円 (24事業)	<ul style="list-style-type: none"> ④道後温泉活性化事業 2億1,931万7千円 P16 ④人手不足対策緊急支援事業 6,033万9千円 P15 ④松山城管理事業[イベント分]【松山城】 6,933万円 P16 ④国際観光客誘致促進事業 1億1,352万6千円 P16 ④産地競争力強化事業 1億2,014万2千円 P17 ④有害鳥獣捕獲緊急対策事業 5,705万9千円 P17 ●農林土木・河川・道路橋梁災害復旧事業 7億4,716万1千円 P15・17
⑤自分たちのまちに愛着や誇りを持ち、住み続けたい松山をつくりまします	35.6億円 (29事業)	<ul style="list-style-type: none"> ●市駅前広場整備事業 6,577万円 P19 ④松山スマートシティ推進事業 1億7,467万1千円 P20 ④商店街等活性化事業 7,674万4千円 P20 ④三津浜地区活性化推進事業 1,980万円 P18 ④地域におけるまちづくり推進事業 7,349万4千円 P19 ●松山駅周辺整備事業 21億4,920万6千円 P19

その他の 新規・拡充事業	<ul style="list-style-type: none"> ④小学校・中学校・公民館施設マネジメント事業 2億593万8千円 P22 ④番町公民館耐震改築事業 2,620万4千円 P22 ④子ども安全安心対策推進事業 389万7千円 P22 ④「松山市総合窓口センター」リニューアル事業 4,189万8千円 P22 ④松山市防犯協会防犯灯設置補助事業 4,140万円 P22 ④市立幼稚園預かり保育事業 1,605万2千円 P22
-----------------	--

◆事務事業の見直し ゼロベースで事業の総点検に注力 27事業 3.4億円規模

【詳細は予算(案)概要P74】